

たかときクリスマスマーケットを開催しました

12月7日(土)、小山にて「たかときクリスマスマーケット」を開催しました。当日の天候は前日からの雨上がりで、手先がかじかむような寒い中でしたが、朝から地協スタッフが集まり準備を進めました。イベント開始となる15時前にはすっかりお天気も回復し、時々青空が見える時も。そのおかげもあり、来場者も予想以上にたくさんお越しいただきました。

このクリスマスマーケットもすっかり高時の『冬の風物詩』に。12月になったら「高時のクリスマスマーケットに行くのがたのしみ!」と、おこづかいを貯めて待っている地域外のお子さんもいるんだとか。今後の出店やイベントの内容も、つながりや特色を活かしながら、「いきたい!あいたい!たべたい!」と思ってもらえる行事にしていきたいです。



お楽しみの飲食ブースは、今年も美味しいものがズラリと並びました。今回は地域づくり協議会から鮭を使った「石狩汁」を提供し、寒い体に沁みる一杯を楽しんでいただきました。大見でカフェを営む「喫茶高時」さんや、川合で飲食店の開業を目指し奮闘中の大音満晴さん夫妻の「地と旅(ツチトタビ)」も、それぞれのオリジナルメニューで賑わい、提供待ちになる場面も。木之本の富田酒造さんやグリューワインなどのお店も揃い、クリスマスにちなんだメニュー展開で、子供から大人まで楽しい時間を過ごしている様子でした。

中学生や高校生のみなさんも、ココアの販売やお菓子のつかみ取りなど、お店のお手伝いに協力してくれたおかげでスタッフも大助かりでした!寒い中、本当にありがとうございました。



素晴らしい演奏をありがとうございました!

クリスマスマーケットを盛り上げるシーンの一つに、毎年ほっと心が温まるライブを楽しんで頂いています。今年は石道出身の宮部浩子さん、そして木之本中学校の吹奏楽部 & 古橋の大谷ひさ美さんによるサクソとのコラボ演奏をお願いし、素敵なステージをを披露していただきました。お子さんたちの演奏をひと目見ようと親御さんもお越しくださり、学校や部活以外の場でも素晴らしい演奏で来場者のみなさんを魅了してくれました。



木之本中学校吹奏楽部
部長の本多すみれさんより
メッセージをいただきました!

私はクリスマスマーケットをとても楽しみにしていました。一昨年のクリスマスマーケットにも参加させてもらい、その時の暖かい雰囲気がとても好きで、そんな楽しくて温かいイベントに木之本中学校として参加できてとても嬉しかったです。本番では、たくさんの方に私たちの演奏を聞いてもらえて、嬉しかったです。これからも、お世話になっている方々にこんなふうに少しずつお返しができたら良いと思います。

木之本中学校の曲目は、①スターファンタジー、②365日の紙飛行機、③RPGの3曲が披露されました。練習の日数が少ない中で、一生懸命に練習され、息のぴったりあった素敵な演奏でした!

たかときの森 ～フォレストキッズ～ 🌲🌲🌲

森づくりを進めています！

この冬は雪が少ないなあ…と思っていたら、2月になってまとまった積雪が続きました。温くなったり寒くなったりすると人間は体調を崩しやすいですが、植物たちはどんな想いで過ごしているんだろう…ふとそんなことを思いました。この春は、何輪のサクラが花を咲かせるのか楽しみです。

さて、毎年春に植樹を行っています。2024年11月に今年度2回目の植樹を実施し、小原かごの材料となるカエデやモミジを植樹をしました。

今回は、秋の植樹を企画してくださった小原かご職人の中山さんに、たかときの森にカエデやモミジを植樹する意味や、「たかときの森」への想い、中山さんが制作する「小原かご」について教えてもらいました。

今回の植樹では、イタヤカエデなど4種類の苗木を植えました。
その木を選んだ理由を教えてください

みなさんも知っている通り、木にはたくさんの種類がありますが、今回はイタヤカエデ、ヤマモミジ、リョウブ、コナラを選んで植えました。カエデやナラ系の樹種は柔軟性があり、かご作りの材料として使うことができます。

たくさんある木の種類の中で、数百年にわたり伝統的に使われてきた材料です。私たちの先祖が森とともに暮らし、さまざまな智恵が育まれてきた中で、これらの木が材料として選ばれてきたのだと思います。



たかときの森に
なぜ植樹をしようと思ったのですか？

たくさんの地域みなさんが関わりながら「たかときの森」を育てている様子を見て、とても魅力的な活動だと思っていました。昨年の秋に家族で高時地域に引越しをしたことをきっかけに、わたしも森づくりに関わりたいな、木かごのことを高時地域の方にも知ってもらえたら嬉しいな、という思いで植樹をしました。

中山さんが制作している
「小原かご」について、教えてください。

かつて、長浜市余呉町の山奥の村では、モミジやカエデのかごをつくる木かごづくりの文化がありました。

一番多く生産していた小原(おはら)村にちなんで、最近では小原かごと呼ばれています。

木かごは樹齢10年から15年ほどのモミジやカエデの丸太を割り、年輪の厚みで剥いてつくるテープ状の材料を編んでつくります。古くは縄文時代から現代に伝わる、とても原始的な技術です。

昔は全国の山村でつくられていましたが、現在は長浜市と秋田県の2箇所しか生産していません。



冬休みは小学校の長期休業の中では一番期間が短い休みですが、クリスマスやお正月など子どもたちにとってはワクワクするイベントや行事が盛りだくさんです。それぞれの家庭でいろいろな過ごし方や楽しみ方があると思いますが、トキッズクラブでも子どもたちと一緒に楽しめる企画

を考えて、みんなで楽しんでいます。

今年は雪が積もることがなく雪遊びができない冬休みとなってしまいましたが、雪が積もらなかった分、外で紙飛行機を飛ばしたり、鬼ごっこをしたり身体を動かして遊ぶことができました。

クリスマス会 12/23(月)

できたてのピザをめしあがれ～

アツアツのピザを作りました。餃子の皮の大きさの生地にチーズやソーセージをのせてホットプレートで焼きます。ホットプレートにガラス蓋をして焼いていきますが、だんだんとチーズが溶けてくる様子を見ただけで早く食べたくになります。

一人2個は多いかな…と心配しましたが、みんなペロリと食べていました。



やけどをしないだね



いろいろなカタチのピザが焼けました



白いモノといえば？

ビンゴゲームでは16マスに入れる言葉を子ども自身が書き込んだものを使ってゲームをします。はじめに「白いモノ」というテーマを決めて、発表してもらいました。出てくる出てくる白いモノ。サンタのひげ、雲、シロクマ、アイス、雪、歯…。

なるほど～と思うモノがたくさん出てきます。その中から好きな言葉を選んで、自分の用紙に書き込んでゲームスタート！高学年も低学年も一緒に遊ぶことができるゲームで、クリスマス会をしめくくりました。

干支飾りを作って 新年を迎えよう！ 12/27(金)

2025年はへび年。干支にちなんで「へびのかざりもの」を作りました。粘土を使った工作はクラブでは初めてのこと。そして、へびという身近なようで身近でないような…そんな題材で子どもたちが悩んでしまわないだろうかと少し心配しましたが、粘土を手にとると、伸ばしたり丸めたりと子どもたちはどんどん作っていき、個性あふれる作品がたくさんできました！

改めて子どもたちの想像力と創造力に感動した一日でした♪



丁寧にのばしていきます



ステキな作品がいっぱいできました



カワイイ飾りを作ろう♪



すごく集中しています



大人気の羊毛フェルト
ずーっとチクチクしています。



羊毛フェルトのツリーの完成～



だれが一番遠くまで
飛ばせるか競争だ！



パラリンピックで知った人
多いかな？ポッチャに挑戦！

放課後児童クラブトキッズクラブでは、子どもたちと一緒に活動する支援員を随時募集しています。午前中だけ、午後からなど希望時間帯で働くことができます。また、クッキングや工作、手芸、体育館と一緒にバトミントンなどを楽しむなど、やりたい遊びや内容にあわせて活動することもできます。世代を超えて地域の方から学ぶことはとても良い経験になります。お気軽に地域づくり協議会スタッフにお声がけ下さい。

活動報告

今年度も各部会が中心となって、いろいろなイベントや取り組みを行いました。各部会の取り組みや今後についてご紹介します。

学校部会

学校部会は、学校環境の整備や地域学習、自然観察会などを行っています。

愛校活動に参加し、除草作業やビオトープの整備を行いました。毎年植栽を続けたヒメイワダレソウも広がり、暖かい時期にはきれいに花を咲かせています。地域学習では古くから伝わるお茶や薬草のこと、古墳や仏像などの歴史遺産、オオサンショウウオの観察と研究など、地域の多くの方々の協力のもと、子どもたちが直接触れたり感じたりできる学習となりました。

来年度も引き続いて、高時地区の子ども達の学びと成長を応援していきたいと考えています。

(記・山内克仁)

こども部会

今年度も放課後児童クラブ「トキッズクラブ」の運営、高時地区に暮らす幼児から高校生までの子どもを対象とした様々な生活支援やイベント活動を行いました。

トキッズクラブでは、支援員のサポート以外にも民間の団体活動や、学びを得られる体験講座を取り入れるなどして、活動時間を楽しく過ごしてもらうことができました。恒例行事の「たかとき夏まつり」や「クリスマスマーケット」「たかときの森づくり」にも多くの子どもたちが積極的に参加し、中学校や高校との連携や、自然や地域資源にも目を向ける機会などもあり、より充実した活動になりました。

今年度は部会メンバーの顔ぶれにも変化があり、より一層新しいアイデアや取り組みが生まれた一年でもありました。

今後も未来ある子どもたちのために、他の部会との連携や地域の皆様からのご理解やサポートをお願いすると思いますが、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

(記・山内美和子)

つながり部会

地域の皆さんが気軽に集える交流場として「えんがわの家」をオープンしました。地域づくり協議会のメンバーで古民家を改修し、カフェ、ゲーム(囲碁麻雀カラオケ他)、軽運動、音楽美術工芸など趣味の交流もできるようにしました。

運営は地域づくり協議会が行っていますが、半年が過ぎ少しずつ利用していただいています。もう少し地域の皆さんが簡単にアクセスし身近に利用できる方法や定期的なチラシなども考え実施していきたいと思っています。皆様のご意見ご要望もお待ちしております。

(記・池田金夫)



イベント部会

イベント部会は、イベントを通じて高時の住民が顔を合わせ交流することを目的に活動しています。

今年度も「グラウンドゴルフ大会」「バーベキュー大会」などを実施しました。今年度は文化祭が実施できませんでしたが、今後開催することになれば、手作りの作品や絵画など何でも結構ですので、出品していただけるとありがたいです。

恒例となったグラウンドゴルフ大会には、子どもからお年寄りまで100人ほどの方が出場して楽しくプレーしました。

各自治会からの食べものの出店や専門家に来ていただいた健康コーナーも好評でした。自治会ばかりではなく、個人でも出店していただけると、大会がより盛り上がると思います。

他にも鶏足寺の紅葉の時期の出店や己高山の登山道の整備などをやっています。広報「己高の風」やホームページを見て、いろいろなイベントに参加して楽しんでください。また、こんな活動をしたいので地域づくり協議会ともコラボできたら…というようなアイデアがあればご連絡ください。

(記・奥村宏明)



\\メンバー募集!//
takatoki.koko@gmail.com



ホームページ
https://takatoki.fun/



facebook



Instagram